

西田哲学を背景にしたマインドフルネス(自己洞察)は  
ほかのものを排除せず包含する



## 仏教・西洋的マインドフルネスの問題点 利他、人間完成、自内證が弱く、他と対立

(上座部仏教、日本仏教、西洋的マインドフルネスを  
排除せず、すべてを包含する西田哲学による実践)

1月13日(日) 日 埼玉会館

JR浦和駅下車徒歩10分

13:30~16:30 参加費:3,000円

講師

大田健次郎

マインドフルネス  
瞑想療法士

- ★講師は、右2冊の著者 左:佼成出版社 右:清流出版  
ほか禅の書籍2冊。長年、禅、マインドフルネスの実践、研究、  
臨床、マインドフルネス瞑想療法士の育成に従事。  
西田哲学を背景にした自己洞察瞑想療法(SIMT)を開発。
- ★参加対象:専門家(仏教、マインドフルネス、医療関係者、  
カウンセラー、心理士、自殺防止の関係者、など)
- ★お申込みは、下記のE-mail へ。(更新ポイント:2pt)

